

行政事業レビューシート (国土交通省)

予算事業名	海上交通の低炭素化・利便性向上のための実証実験	事業開始年度	平成21年度	作成責任者		
担当部署	海事局	担当課室	内航課	課長 蝦名 邦晴		
会計区分	一般会計	上位政策	地域公共交通の維持・活性化を推進する			
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	-	関係する計 画、通知等	-			
事業の目的 (目指す姿を簡 潔に。3行程度 以内)	内航海運・フェリーについて、運航の効率化・高度化に資する実証運航等の調査を行い先進的な取組の普及を図ること、及び輸送サービスの向上・新しいビジネスモデルの転換等の活性化に資する取組を推進し、国内海上交通ネットワークの維持・活性化を図る。 また、外海離島などを中心に、省エネ・省力化や操船技術の創意工夫を講じて行う実証運航等の調査を行うことにより離島航路の効率化・利便性改善を図る。					
事業概要 (5行程度以 内。別添可)	緊急経済対策としての平成21年度第1次補正予算により、海上交通の低炭素化・利便性向上のための実証調査を行う。 ①省エネ等運航合理化のための実証調査 ②輸送サービス向上に向けた取組みのための実証調査 ③離島航路の効率化、利便性改善の実証調査					
実施状況	運航合理化・効率化に資する取組(造波抵抗の減少及び燃費効率の改善による燃料消費量の抑制、監視業務及び甲板業務の減少・省力化)及び利便性向上に資する取組(利用者又は荷主の利便改善)を実施。80隻40航路において実証運航を行い、各種データの測定やヒアリングをもとに調査結果を取りまとめて報告書を作成した。					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	-	-	3,988	-	
	執行額	-	-	3,983		
	執行率	-	-	99.9%		
	総事業費(執行ベース)	-	-	-		
自己点検	支出先・ 使途の把握水準・ 状況	支出先については、本調査の実施に係る企画競争を実施し、企画の内容等の評価が最も高かった(株)日本海洋科学を請負者として決定し、当事業者に対し本調査にかかる経費の支出を行った。 使途の把握については、本調査の必要経費の内訳の提出を求めており、また、請負者が技術的な問題から対応できない作業等については再委託を行っているが、その際は再委託の承諾手続きを行っており、当課において使途について把握している。				
	見直しの 余地	本事業は、内航海運・フェリー及び離島航路の運航経費削減効果の高い省エネ化・省力化・情報化等の方策や、利用者又は荷主の利便性の向上、利用促進につながる方策を開発・実証し、効果の高い取組みの普及方策をまとめることを目的として実証実験を行ったところである。平成21年度において、運航の効率化や利便性の向上等について一定の成果を得られたことから、今後は効果の高い方策の普及に関する取り組みを進めることとし、本事業については平成21年度限りで終了とする。なお、本調査にあたって、企画競争では調査内容が広く船舶に関する技術的知識も必要であったことから応募者が4者であったが、この中で最も優れた企画提案を行った請負者に決定した。(調査結果については、各航路の気象・海象又は船型等が同一条件ではないため、同一の取組みであっても航路又は船舶によって効果が異なるものとなったため、結果として省エネ効果などの検証にあたって単純な比較はできない面があるが、一定の傾向を把握できるものになったと考えている。)				
予算 チームの 監視の 所見 効率化						
補 記	【予算科目】 060 地域公共交通維持・活性化推進費 95 地域公共交通の維持・活性化の推進に必要な経費 (21年度予算額) (21年度決算見込額) 95016 - 2123 - 09 地域公共交通維持・活性化推進調査費 3,988 百万円 3,983 百万円					

国土交通省
3,983百万円

運航費用の削減効果の高い省エネ化・省力化・情報化等の方策の開発・実践、利用者利便の向上や利用促進につながる方策の開発・実践等を行い、効果の高い取組の普及方策を取りまとめる。



【企画競争】

A (株)日本海洋科学
3,983百万円

航行海域による気象・海象の違いや、船舶や三機等の違いを踏まえ、運航合理化・効率化及び利便性向上に資する取組を行い、その効果測定及び評価を実施する。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)

A. (株)日本海洋科学			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
工事費	実証実験に必要な、サンドブラスト 工事、プロペラ取替工事、P.B.C.F 取付工事、遮熱塗料塗装工事等	3,655			
諸経費	調査に係る調査員の旅費等諸経 費	328			
計		3,983	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の
 金額が支出されている者につ
 いて記載する。使途と費目の
 双方で実情が分かるように
 記載)